

第66回静岡県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

決勝リーグ

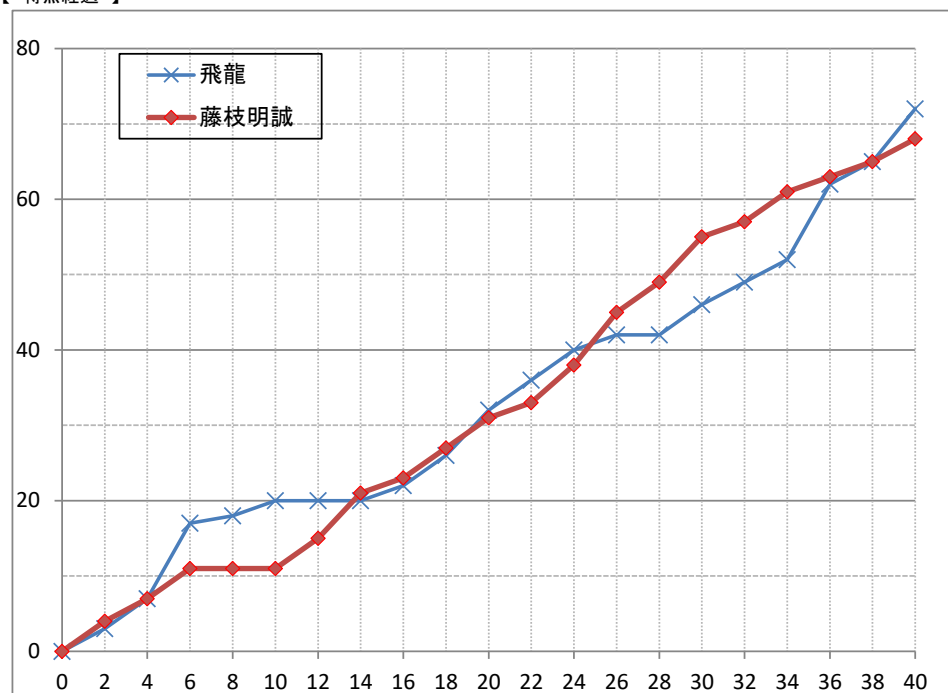
試合日	2018年6月3日
会場	エコパアリーナ
コート	A コート
開始時間	15:10

TEAM A		TEAM B
飛龍 (東部)	72	68 藤枝明誠 (東部)
	20 - 11	
	12 - 20	
	14 - 24	
	26 - 13	
	OT	

TEAM A 飛龍 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		西尾 昂也	2		1		2
5	*	杉山 裕介	17		8	1	4
6	DNP	大武 海斗	0				
7	*	保坂 晃毅	4		1	2	1
8		原 千容	2		1		1
9	*	関屋 心	18	2	4	4	1
10	DNP	古大内 雄梨	0				
11	DNP	藤村 夏生	0				
12	DNP	鳥見 勇敬	0				
13	DNP	遠藤 歩夢	0				
14		三橋 翔	2		1		1
15	*	リュウ ヤハオ	16	1	4	5	3
16	*	色山 輝	11	3	1		1
17	DNP	原田 未央	0				
18		高須 崇介	0				
19	DNP	本橋 献人	0				
20	DNP	大塚 惟央	0				
21	DNP	杉本 敬太郎	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			72	6	21	12	14

TEAM B 藤枝明誠 (東部)							
No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	野口 嶺	12		6		1
5	DNP	鈴木 翔	0				
6	*	菊地 広人	10		4	2	3
7	DNP	川越 大輔	0				
8	DNP	丹藤 和輝	0				
9	*	中谷 陸人	9		4	1	4
10	*	浜本 健	4		2		2
11	DNP	朝比 航士郎	0				
12		中村 和磨	5	1		2	1
13	DNP	角野 俊伍	0				
14		KAMISSOKO	0				1
15	*	SEKOU	13		6	1	4
16	DNP	山下 輝夫	0				
17	DNP	押金 紘輔	0				
18		馬場 龍翔	15	1	4	4	
19	DNP	藤澤 晴琉	0				
20		村松 慶俊	0				1
21	DNP	早瀬 悠斗	0				
TEAM/COACH			/	/	/	/	
TOTAL			68	2	26	10	17

【得点経過】



【戦評】

1PD 決勝リーグ最終戦、1勝1敗の飛龍と2勝の藤枝明誠の一戦。両チーム共にマンツーマンディフェンスでスタート。明誠④野口のジャンプシュートで先制すると、飛龍⑩色山の3Pで反撃する。飛龍⑨関屋がバスケットカウントを含む3Pを沈めると流れが飛龍に傾いていく。明誠も⑩浜本のドライブで返すが、ディフェンスリバウンドを確実に取った飛龍がじわじわ点差を広げ20-11、飛龍9点リードで終了する。

2PD 開始直後飛龍⑨関屋が負傷しコートを離れると、明誠⑩SEKOUがゴール下で存在感を発揮し、ゴール下、フリースローなどで追い上げる。残り7分飛龍はタイムアウトを取るが流れを変えられず、明誠④野口のシュートで逆転する。ここからはクロスゲームの様相を呈していく。明誠は⑩SEKOUのスクリーンを使いながら④野口の3P、⑩馬場のレイアップで加点し、対する飛龍はオールコートでディフェンスをしながら⑤杉山のフローターシュートなどで加点していく。32-31、飛龍1点リードで前半終了。

3PD 飛龍⑩リュウのリバウンドシュート、⑤杉山のバスケットカウントで得点するが、明誠⑨中谷がドライブで得点し、一進一退の攻防が続く。激しいルーズボールから飛龍⑨関屋が速攻を決め、流れが傾きかけたが、明誠⑩馬場の3P、⑩SEKOUのゴール下で明誠が再び逆転する。明誠⑫中村のパスから⑩SEKOUのダンクシュート、⑩馬場のゴール下で一気に加点し46-55、明誠9点リードで終了。

4PD 攻撃のリズムをつかめない飛龍に対し、明誠は⑩浜本のジャンプシュート、⑩SEKOUのダンクシュートで突きはなしにかかる。しかし、残り5分、飛龍⑩色山の連続3Pで一気に流れを引き寄せ、3点差に詰め寄せると残り3分、⑨関屋のフリースローで同点に追いつく。残り1分、飛龍はタイムアウト後に、⑨関屋のパスから⑩リュウがゴール下を決め、更に速攻から⑨関屋がレイアップを決めて4点差とする。明誠はタイムアウトを取り、その後のプレーで⑩SEKOUへパスを送るがシュートがリングに嫌われる。最後は飛龍が時間を使いタイムアップ。4点差で飛龍が勝利し、2年連続での優勝を決めた。

戦評(文責) 安田 大佑(浜松商業高校) 記入者 平野 道子(袋井商業高校)